

トラブルシューティング

正常に動作しないとき

■ キーを押しても文字が入力できない、動作が不安定

→ 斧形製の机などの金属面では電波の到達距離が短くなる場合があります。この場合、キーボードの動作が安定するところまでレシーバユニットをキーボードに近づけてください。

→ レシーバユニットがパソコン本体などのUSBポートに正しく接続されていない可能性があります。一度レシーバユニットをUSBポートから取り外して、接続し直してください。

→ レシーバユニットとキーボード本体の距離が離れすぎているか、レシーバユニットが電波を受信できない方向に向いている可能性があります。レシーバユニットの位置を調整するなどしてください。

本製品の動作範囲は、レシーバユニットとキーボード本体が半径10m以内です。使用環境によっては、約10mの範囲内でもキーボードが正常に動作しない場合があります。その場合は、動作が安定するところまで、キーボードをレシーバユニットに近づけてください。

→ 本製品を複数で使用したり、他のワイヤレス機器と一緒に使用すると、電波が干渉する可能性があります。

他のワイヤレス機器のチャンネルを変更してください。

→ 電池の残量が少なくなると動作が不安定になります。「電池を入れる/交換する」(表面)を参考し、早めに新しい電池に交換してください。

・ 本製品に付属のアルカリ乾電池は動作確認用です。製品の流通過程で乾電池が自然放電し消耗していることがあります。

※ キーボードは通常はスタンバイモードで待機し、キーの入力があつたときに自動的に復帰します。一定時間入力が無ければスタンバイモードに戻ります。

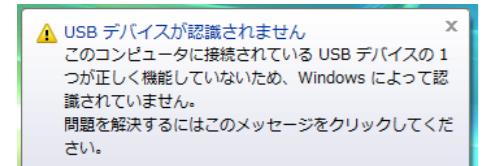
→ レシーバユニットをUSBポートに取り付けたとき、Windows® 標準ドライバーが正しくインストールされず、本製品がWindows® に「不明なデバイス」として登録されている可能性があります。本製品は通常は「USB ヒューマンインターフェイス デバイス」として登録されます。「不明なデバイス」になっている場合は、デバイスマネージャーから「不明なデバイス」を削除したあと、「Step2 レシーバユニットを取り付ける」からやり直してください。

■ 本製品が正常に認識されない、動作しない

→ レシーバユニットをUSBハブに接続している場合、USBハブを使用せずに電力供給が安定しているパソコン本体のUSBポートに接続してください。

→ レシーバユニットを一度USBポートから抜き、接続しなおしてください。それでも正しく認識されず、以下のメッセージが表示された場合は、一度パソコンをシャットダウンし、レシーバユニットを別のUSBポートに挿し変えてからパソコンを起動してください。

• Windows® 7、Windows Vista® の場合



• Windows® XPの場合



改善しない場合は、お買い上げの販売店またはエレコム総合インフォメーションセンターへご連絡ください。

「不明なデバイス」の削除方法

Windows® 標準ドライバーが正しくインストールされず、「不明なデバイス」として登録されているときは、デバイスマネージャーから「不明なデバイス」を削除したあと、「Step2 レシーバユニットを取り付ける」(表面)からやり直してください。

- ① ● 「不明なデバイス」が複数ある場合、削除をはじめる前にどの「不明なデバイス」が本製品の認識情報であるかを確認してください。レシーバユニットを一度パソコンから取り外してみて、「不明なデバイス」の表示が消えれば、それが本製品の認識情報です。
- 以下の手順どおりにドライバーを削除しても「不明なデバイス」が消えない場合は、パソコンに何らかの問題が発生している可能性がありますので、パソコンメーカーにお問い合わせください。



レシーバユニットをパソコンに接続した状態で、次の手順に従って「不明なデバイス」を削除してください。

1 デバイスマネージャーを表示します。

- Windows® 8の場合
1. [スタート]画面で右クリックし、「すべてのアプリ」→[コントロールパネル]→[ハードウェアとサウンド]の順に選択します。
2. [デバイスとプリント]内の[デバイスマネージャー]をクリックします。
- Windows® 7、Windows Vista® の場合
1. [スタート]ボタンをクリックし、「コンピューター」(Windows Vista® では「コンピュータ」)を右クリックします。
2. [プロパティ]をクリックします。
3. [デバイスマネージャー] (Windows Vista® では[デバイスマネージャ])をクリックします。

4. 「ユーザーアカウント制御」が表示された場合は、「続行(Q)」をクリックします。

- Windows® XPの場合
1. [スタート]ボタンをクリックし、「マイコンピュータ」を右クリックします。

2. [プロパティ]をクリックします。

3. [ハードウェア]タブをクリックします。

4. [デバイスマネージャ]をクリックします。

5. [デバイスマネージャ]画面が表示されるので、「不明なデバイス」を右クリックし、「削除」をクリックします。

6. OKをクリックします。

7. レシーバユニットをパソコンのUSBポートから取り外し、パソコンを再起動します。

8. 「Step2 レシーバユニットを取り付ける」(表面)からやり直します。

キーボードの一部が正しく入力されない

→ キーボードが101英語キーボードとして誤認識されている可能性があります。

これはお使いのキーボードをWindows® 自体が英語キーボードと間違って認識するために起こる問題です。そのため、キートップに印字されている文字を入力しても実際の画面には異なる文字が表示されます。

● 誤認識された場合の入力例



101英語キーボードへの誤認識の問題を解決する方法として対策ユーティリティである「USB キーボード 101⇒106 変更ユーティリティ」を弊社のホームページに用意しておりますので次の手順でご利用ください。

1 弊社ホームページよりユーティリティをダウンロードします。

- Windows® 8の場合
1. スタート画面で右クリックし、「すべてのアプリ」→[コントロールパネル]→[ハードウェアとサウンド]の順に選択します。
2. [デバイスとプリント]内の[デバイスマネージャー]をクリックします。

- Windows® 7、Windows Vista® の場合
1. [スタート]ボタンをクリックし、「コンピューター」(Windows Vista® では「コンピュータ」)を右クリックします。
2. [プロパティ]をクリックします。
3. [デバイスマネージャー] (Windows Vista® では[デバイスマネージャ])をクリックします。

4. 「ユーザーアカウント制御」が表示された場合は、「続行(Q)」をクリックします。

- Windows® XPの場合
1. [スタート]ボタンをクリックし、「マイコンピュータ」を右クリックします。

2. [プロパティ]をクリックします。

3. [ハードウェア]タブをクリックします。

4. [デバイスマネージャ]をクリックします。

5. [デバイスマネージャ]画面が表示されるので、「不明なデバイス」を右クリックし、「削除」をクリックします。

6. OKをクリックします。

7. レシーバユニットをパソコンのUSBポートから取り外し、パソコンを再起動します。

8. 「Step2 レシーバユニットを取り付ける」(表面)からやり直します。

基本仕様

製品名	ワイヤレスキーボード
製品型番	TK-FDM057T シリーズ
対応機種	USBインターフェイスを装備したPC/AT互換機
対応 OS	Windows® 8、Windows® 7 (SP1)、Windows Vista® (SP2)、Windows® XP (SP3)
対応インターフェイス	USB
キー数	103キー (日本語)
ホットキー数	12キー
キータイプ	メンブレン
キーピッチ	19mm
キーストローク	2.5mm
電波周波数	2.4GHz 帯
電波方式	GFSK
電波到達距離	非磁性体(木の机など): 約10m 磁性体(鉄の机など): 約3m ※弊社環境でのテスト値であり保証値ではありません。
寸法	キーボード: W400.0 × D105.0 × H19.0 (mm) レシーバユニット: W15.0 × D20.0 × H6.5 (mm)
動作温度/湿度	5~40°C / ~90%RH (ただし結露なきこと)
保存温度/湿度	-10~60°C / ~90%RH (ただし結露なきこと)
対応電池	単4形アルカリ乾電池、単4形マンガン乾電池、単4形ニッケル水素2次電池
動作時間/月安	アルカリ乾電池使用時の目安 約10ヶ月 ※弊社環境でのテスト値であり保証値ではありません。

保証内容

1. 弊社が定める保証期間(本製品ご購入日から起算されます。)内に、適切な使用環境で発生した本製品の故障に限り、無償で本製品を修理または交換いたします。

■ 保証範囲

2. 以下の場合は、保証対象外となります。
(1) 保証書および故障した本製品をご提出いただけない場合。
(2) 保証書に販売店ならびに購入年月日の記載がない場合、またはご購入者が確認できる証明書(レシート・納品書など)をご提示いただけない場合。

(3) 保証書に偽造・改変などが認められた場合。
(4) 弊社および弊社が指定する機関以外の第三者ならびにお客様による改造、分解、修理により故障した場合。
(5) 弊社が定める機器以外に接続、または組み込んで使用し、故障または破損した場合。

(6) 通常一般家庭内で想定される使用環境の範囲を超える温度、湿度、振動等により故障した場合。
(7) 本製品を購入いただいた後の輸送中に発生した衝撃、落下等により故障した場合。

(8) 地震、火災、落雷、風水害、その他の天変地異、公害、異常電圧などの外的要因により故障した場合。
(9) その他、無償修理または交換が認められない事由が発見された場合。

■ 修理

3. 修理のご依頼は、本保証書を本製品に添えて、お買い上げの販売店にお持ちいただき、弊社修理センターに送付してください。

4. 弊社修理センターへご送付いただく場合の送料はお客様のご負担となります。また、ご送付いただく際、適切な梱包の上、紛失防止のため受渡の確認できる手段(宅配や簡易書留など)をご利用ください。尚、弊社は運送中の製品の破損、紛失については一切の責任を負いかねます。

5. 同機種での交換ができない場合は、保証対象製品と同等またはそれ以上の性能を有する他の製品と交換させていただく場合があります。

6. 有償、無償にかかわらず修理により交換された旧部品または旧製品等は返却いたしかねます。

7. 記憶メディア・ストレージ製品において、修理センターにて製品交換を実施した際にはデータの保全は行わず、全て初期化いたします。記憶メディア・ストレージ製品を修理に出す前には、お客様ご自身でデータのバックアップを取っていただきますようお願い致します。

■ 有責範囲

8. 本製品の故障について、弊社に故意または重大な過失がある場合を除き、弊社の債務不履行および不法行為等の損害賠償責任は、本製品購入代金を上限とさせていただきます。

9. 本製品の故障に起因する派生的、付随的、間接的および精神的損害、逸失利益、ならびにデータ損害の補償等につきましては、弊社は一切責任を負いかねます。

■ 有効範囲

10. この保証書は、日本国内においてのみ有效です。

11. 本保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。

ユーザーサポートについて

【よくあるご質問とその回答】

www.elecom.co.jp/support

こちらから「製品Q&A」をご覧ください。

【お電話・FAXによるお問い合わせ(ナビダイヤル)】

エレコム総合インフォメーションセンター

TEL: 0570-084-465

FAX: 0570-050-012

[受付時間]

9:00 ~ 19:00

年中無休

ワイヤレスキーボード

TK-FDM057T シリーズ

ユーザーズマニュアル

2013年5月31日 第1版

エレコム株式会社

- 本書の著作権は、エレコム株式会社が保有しています。
- 本書の内容の一部または全部を無断で複製・転載することを禁止させていただきます。
- 本書の内容に関するご意見、ご質問がございましたら、エレコム総合インフォメーションセンターまでご連絡願います。
- 本製品の改良および外観は、製品の改良のために予告なしに変更する場合があります。
- 本製品を使用したことによる他の機器の故障や不具合等につきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。
- 本製品のうち、戦略的投資または役務に該当するものの輸出にあたっては、外為法に基づく輸出または役務取引許可が必要です。
- Internet Explorer、Windows、Windows Vista および Windows ロゴは、米国 Microsoft Corporation の米国、日本およびその他の国における登録商標または商標です。
- Bluetooth® ワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc. が所有する商標であり、エレコム株式会社はこれら商標を使用する許可を受けています。
- その他本マニュアルに記載されている会社名・製品名等は、一般に各社の商標ならびに登録商標です。